



U様邸新築工事の現場日記

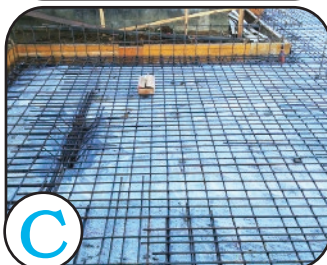


昨年9月頃からU様邸の新築工事が始まりました。二世帯、約80坪の大きな住宅です。この現場の進み具合を日記風に紹介していこうと思います。

A【9月20日】解体工事が始まった。既存住宅に有害指定のアスベストが使用されていた為、県に除去申請をし、近所に迷惑のかからない様に慎重に作業を進行した。アスベストを取ってからは重機で崩していく。時間は掛からなかったように思う。



B【11月4日】地盤調査の結果、地盤が弱い為、補強工事をする事に。そこでPC杭というコンクリート製の杭を地中に打込む工事が行われた。約130本以上の杭を強固な地盤に届くまで打込んでいく。



C【11月18日】長期優良住宅の為、基礎の鉄筋量が多い。間隔が細かく簡単に上を歩ける。地盤補強もバッチリだ！かなり丈夫な基礎に仕上がった。

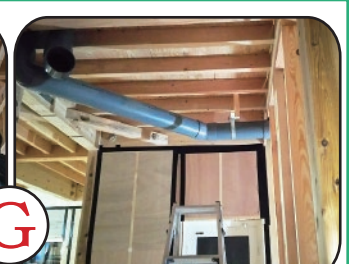
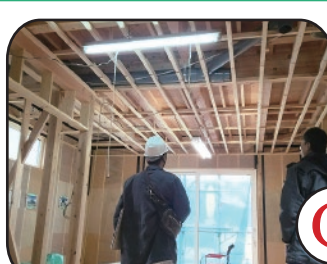


D【12月2日】天気に恵まれたこともあり、予定よりも早く土台伏せが終わった為、床用のチャコパネルを施工することにした。半日分ほど時間に余裕ができた。太陽様様である。

E【12月7日】建て方当日、快晴のち雨。御施主様家族、親族の方に大勢来て頂いた。皆の頑張りで、壁用のチャコパネルもほぼ施工出来た。

F【12月12日】壁、床パネル、窓が取り付けられ、気密防水テープを貼る作業が本格化し始める。柱と壁パネル等の隙間に貼りつけるこのテープは高気密住宅にするために欠かせない。内部も外部も貼るところは多い。80坪の大きな家だ。これからしばらくは隙あらばテープ貼りの日々が続くのだ。

G【1月10日】あんしん住宅瑕疵保険の現場検査が行われた。問題無しだ。換気システムの配管作業も進んでいく。高気密住宅にはとても大切な作業だ。慎重にやらなくては。



H【1月12日】天井の一部、断熱を始めた150ミリ以上の厚みのウレタン材を吹き付ける。事前に屋根と断熱層の間にウレタンを受け止める為のシートを貼る。屋根の通気の為の一手間だ。吹き付けたところがモコモコと膨らむ様子は見てて面白かったが、「そばにいと服がモコモコになるよ」と職人さんに脅されてしまったので慌てて離れた。モコモコになりかけている人に言われたのだ。説得力が絶大である。まだまだ仕事が残っている。明日も張り切っていこう。



今シーズンは雪の降り始めが遅く、外回りの作業が早く進み、工程は順調です。内部も2階は大工工事が終わりそうです。次号では完成までを紹介しますのでご期待ください！